



2012年度防災教育チャレンジプラン KUNIBO活動報告 2013/2/9

くにたち地域外国人のための
防災連絡会
KUNIBO



国立市の防災計画 公民館が外国人の防災の情報の拠点

- 公民館講座に参加する人が集う公民館
 - * 生活のための日本語講座で勉強する外国をルーツに持つ人々
 - * 日本語講座でボランティアをする人々
 - * 公民館講座に参加するさまざまな地域住民
- 防災教育(=社会教育)を学ぶ教室としての公民館
 - * 誰もが必要とする住民への防災教育
 - * さまざまな講演(立川断層について、AEDの体験等)や実践



国立地域防災連絡会の誕生と 社会教育の現場、公民館との連携

◎ 2009年12月主に公民館の日本語学習者を対象に防災連絡会開始
立ち上げから2年

1. 防災意識を共有するために、講演会、防災訓練
2. 日本語学習者のアイデアと協働で防災ステッカーを作成

今年度

1. 防災意識を多くの人々と共有するために公民館を中心に連携
行政の横の連携、地域の大学、地域の公共機関(国立駅)、地域の企業
公民館利用者連絡会、地域の国際交流ボランティア団体、近隣の市



立川断層

私たちは立川断層の
ことを

真剣に考える必要が
あります！

■国立市管保矢川
矢川は湧水を水源として、国立市
青柳付近を流れていますが、立川
断層の近傍で急に東から南東に流
れを変えています。断層により下
流側が隆起し、流れが変わったと
されています。



①矢川右への急曲折

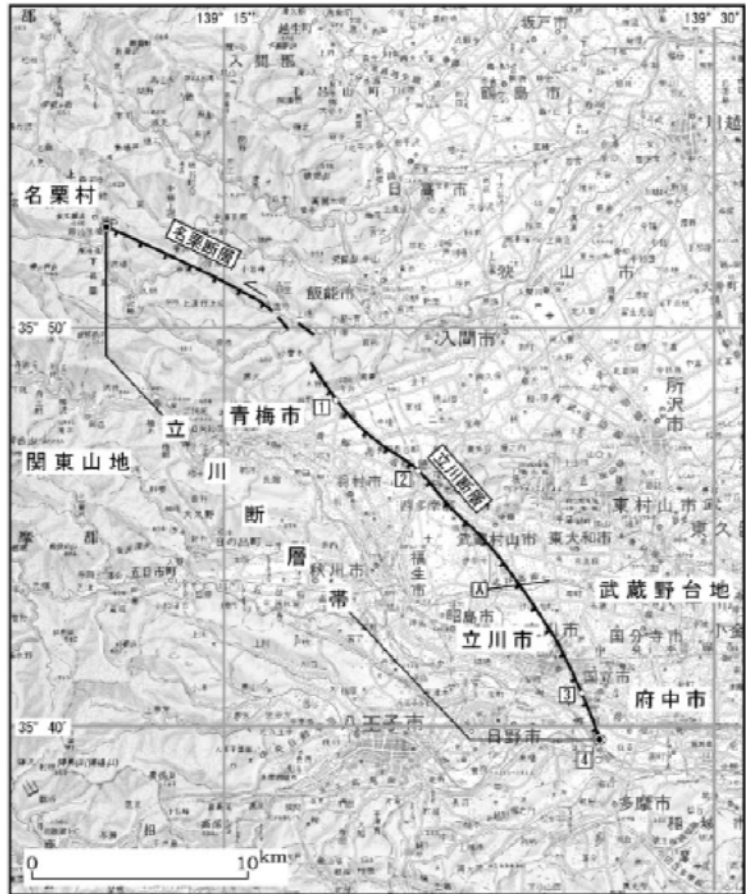


②農地が若干隆起している

立川断層帯

立川断層帯の評価

位置 形態	<ul style="list-style-type: none"> ・名栗断層および立川断層より形成 ・北西－南東方向 ・長さ約33km ・上端深さ0km ・北東側が隆起 ・南西部は左横ずれ
過去の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・0.2-0.3m/千年(上下) ・1回のずれ量:2-3m ・最新活動:約2万年前以後、1万3千年前以前 ・平均活動間隔:1万-1万5千年程度
将来の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・M7.4程度 ・ずれ量:2-3m ・今後30年以内の発生確率は0.5-2%とやや高いグループ入る



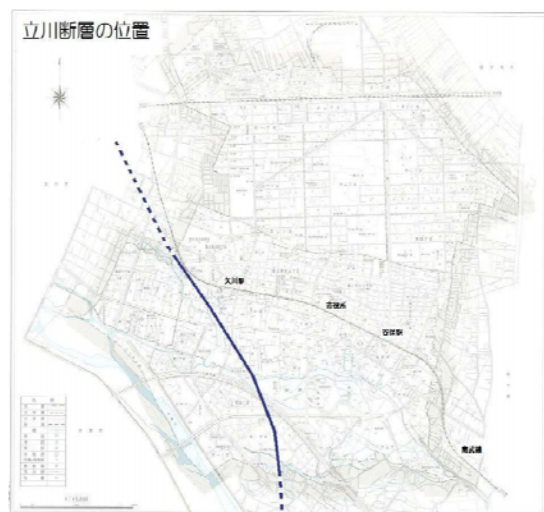
立川断層の上には何が？

東京西部に新しく作られた政府の防災機能（立川市）

国立災害医療センター

中央自動車道 などなど

信じられない！！



大地震に備える

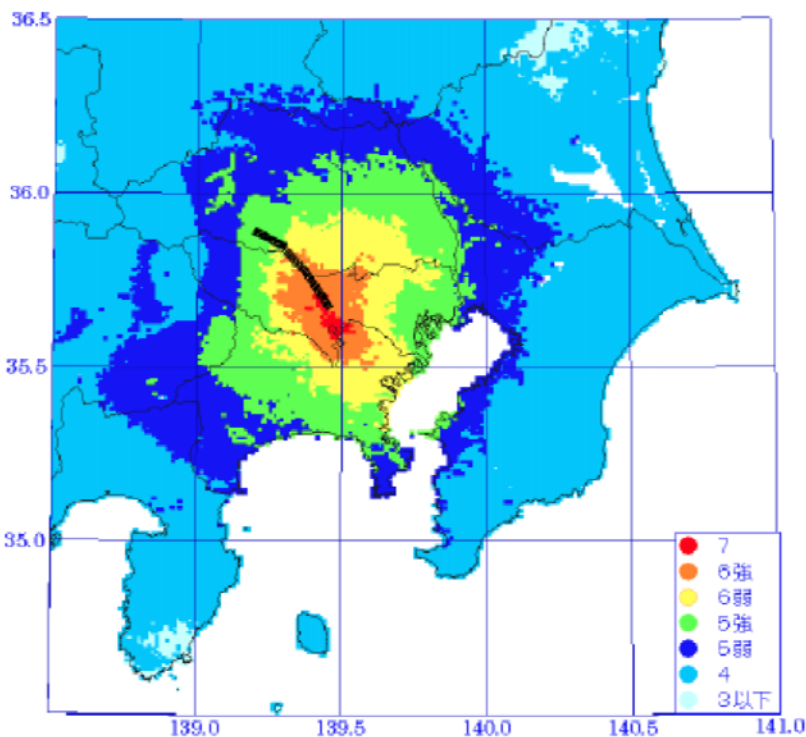
立川断層帯地震(M7.3)による震度分布図

○立川断層帯は、今後30年で0.5%~2%の発生確率を有しており、やや高いとの評価を得ています。

○政府の地震調査委員会では2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により地震発生確率が高まった可能性があると発表しました。

○大地震をやみくもに恐れず、今できる対策を実施しましょう。

- 1) 家屋・室内・堀の安全化
- 2) 軍手、懐中電灯、簡易トイレ、応急医薬品などの準備
- 3) 初期消火対策の習熟
- 4) 帰宅困難時の対応
- 5) 子どもの引き取り



国立市は、震度6強~7を予想(平成16年12月内閣府資料)



JR国立駅長との懇談

2012.9.26

地元のメインの駅、JR国立駅長さんと連携

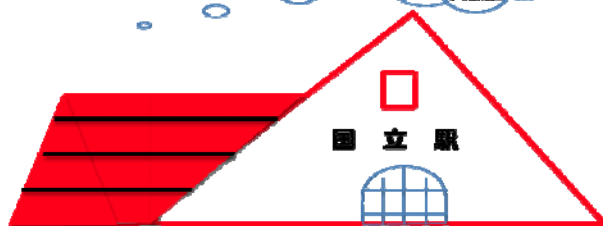
- * 3.11のときのJR くにたち駅の現状
- * 100名の帰宅困難者が公民館に宿泊
- * 駅の災害時の対応について
- * 日本語がよくわからない外国人のためのアナウンスの方法
- * 公共機関を利用するときの不安は？等 自由に意見交換



いざというときのための懇談会



どなたでもお気軽に
ご参加ください。
大歓迎！



JR 国立駅 駅長さんとの懇談会を企画しました。
外国の方たちにとって、JR の電車に乗る時、
よくわからなくて困ったことはありませんか。
電車に乗る時、不安に思ったことはありませんか。
どんなことでも、これまで不便だと思ったこと
など、駅長さんに関いてみましょう。

テーマ：「安心して鉄道をご利用いただくために」
講演：JR 国立駅長 久保 素弥子さん

日時：2012年9月26日 (水) 午後1時～
会場：区立市民館 宴会室
主催：くにかち地域外国人のための防災連絡会
協力：市民館 ☎572-5141

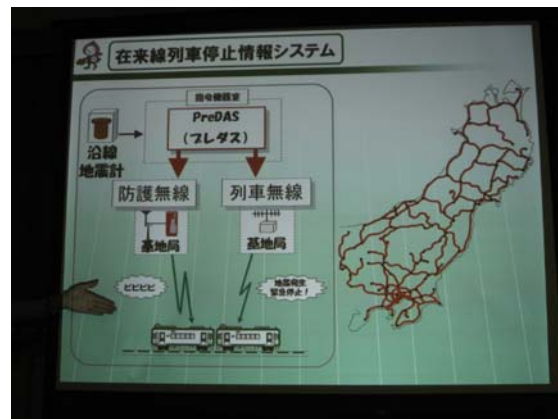


JR国立駅長講演・JRの地震対策(1)





JR国立駅長講演・JRの地震対策(2)



JR国立駅長講演・JRの地震対策(3)

車内で地震にあったら！

電車はいったん運転を取り止め、その後、最寄り駅へ避難します。車掌の案内に従ってください。

×ドアを開けてはいけません

×線路には絶対に降りないでください (降りる場合は係員が誘導します)

駅で地震にあったら！

頭を守って、速やかに駅係員の誘導に従い改札外へ避難してください。

×ホーム上は危険です

×線路には絶対に降りないでください



JR放送文章案内

JR線での主な放送文の紹介

よく放送される駅での放送文を紹介いたします。

（通常時）

- ・次の列車は、〇〇駅発列車となります。
- ・次の列車は、〇〇駅発列車となります。
- ・まもなく〇〇駅発列車が通過します。
- ・あなごから、高松方面まで多分お持ち帰りです。
- ・座席、立席です、ご乗車ありがとうございます。
- ・〇〇駅、ドアが開きます。ご注意ください。
- ・お乗込みは危険です、次の列車を待たしてください。

（遅れた際の放送）

- ・遅延による乗車の遅れについてお知らせいたします。〇〇駅発列車は、ただいま（遅れた理由）のため、遅延しております。遅延分を待たずに乗車していただきます。乗車時間までお待ちください。

- ・大変お待たせいたしました。まもなく〇〇駅発列車が到着します。

- ・遅延による乗車の遅れについてお知らせいたします。現在〇〇駅で発生した大規模な遅延で、平塚駅は遅延分を待たせております。遅延分は〇〇駅発列車の遅延分を待たせております。遅延分は〇〇駅発列車の遅延分を待たせております。遅延分は〇〇駅発列車の遅延分を待たせております。

（他の駅・乗務員の放送）

- ・自由の国、〇〇駅、〇〇駅にお乗込みです。
- ・〇〇駅、〇〇駅です。平塚駅発列車の遅延分をお知らせいたします。
- ・〇〇駅、〇〇駅です。高松線・高松市を介して〇〇駅は遅延分です。
- ・〇〇駅、〇〇駅です。遅延分は〇〇駅発列車の遅延分を待たせております。遅延分は〇〇駅発列車の遅延分を待たせております。

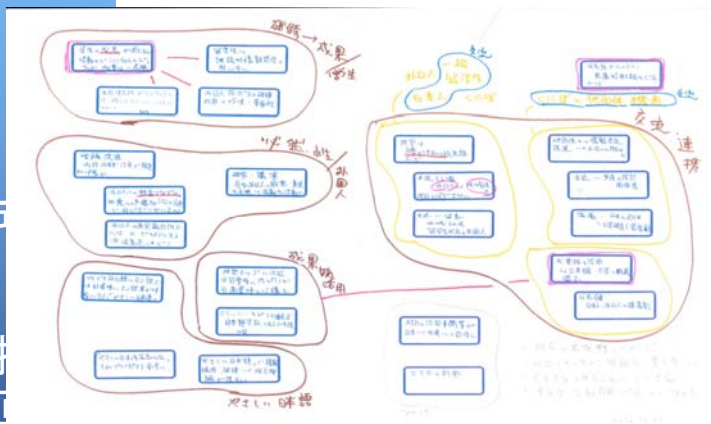


防災教育チャレンジプラン中間発表から

2012.10.13

コメントを整理して図形で表現

全体が見えて、活動の指針となり2013の計画に織り込む





スピーチの会

2012.11.17

* 公民館日本語学習者のスピーチの会

* KUNIBOの活動紹介

* みんなと協力



在住外国人支援のための合同連絡会議に参加して 外国人キーパーソン

東京都生活文化局都民生活部主催

2012.11.22

* 北多摩地区ブロックメンバーとして

* 2011年度より参加以来ブロックメンバー同士の情報交換をメーリングリストで実施

* 地域の外国人キーパソンの必要性





外国人住民の制度改正について

2012.11.27

防災に関心を持ってもらうため、様々なことから、人々を知る機会を作る努力をしています。(2012.7.9～外国人登録法は廃止)

「いざという時のために」
人々の関係作りが大切！
ではないでしょうか？



ホームページを作ろう！

2012.11.28

- * KUNIBOの活動を多くの方に知ってもらいたい
- * どのような内容を盛り込むのか
- * 一見して分かるものは





グローバルファミリー in 国立

留学生家族、地域住民の子どもを通して学ぶ

2012.11.30

第3回グローバルファミリーin 国立 外国人留学生・教員のためのサポートネットワーク

11月30日(金) 6:00~7:30 pm
国際交流会館 CCホール
入場無料(軽食付き お子さんのお食事も持込み可)

ゲストスピーカー(予定)
国立市保健センター
国立市役所市民協働推進課
まほうのランプ

お子さんが突然病気やけがになった時、どうしたらいいでしょうか？
今回は、消防隊員さんをお呼びして、救急対応についてお話し
していただきます。
お子さんをお持ちの方で、情報を共有できるお友達がいればという
方は、ぜひご参加ください。お子さん同伴でお越しください
学生さんの参加も歓迎します。

申し込み・問い合わせ先

幹事 指子 研究室
Phone / 042-590-8575
E-mail: hakaiba@hit-u.ac.jp

まほうのランプ 新井 由利子
Phone: 042-572-9786

主催:一橋大学国際教育センター留学生・海外留学相談室、
国立国際交流会館、
協力:くにたち地域外国人のための防災連絡会(KUNIBO)
まほうのランプ



外国語支援 ボランティア研修-4

2012. 12. 20

地域の日赤奉仕団の方
から、三角巾を使って応急
処置の指導をしていただ
きました。

骨折、ねん挫、

三角巾の代用のスカーフ

スーパーのビニール袋の
活用など

公民館で日本語を勉強している皆さん、ボランティアの皆さん、
KUNIBOの皆さん、日本語教師の皆さんへ

日本語講座

お楽しみ会のおしらせ

POTLUCK PARTY
2月20日(木)10:30~

場所:公民館 1Fロビー

みんなで食べ物を持ち寄って、

お料理を食べながら交流をしましょう!

10:30~
KUNIBO講座

かんたんにできる応急処置
(First Aid)の勉強をしま

せり自分の国の風習を
伝えてください!

11:00~
POTLUCK PARTY

得意料理、お国の料理、
好きな食べ物など、
1品もってきてください。

お申し込み: 国立市会館 (棟: 左館、5階)
TEL 042 (572) 5141

会場: KUNIFAM 市民センター
くにたち地域外国人のための防災連絡会 (KUNIBO)





外国語支援ボランティア研修-4 応急処置体験

初めて帰国者グループも参加 2012. 12. 20



くにたち生活防災マップの企画

- * 中国語、韓国語、英語とそれに対応する日本語
- * 盛り込む内容は外国人の意見を中心に選択
- * 漢字にルビをふり日本語教材としてのマップ
- * 分かりやすい最低限度の情報をマップに掲載
- * 見やすく、扱いやすいハンディなサイズ



生活防災マップ

中国語、韓国語、英語、日本語

- +ハンディ
- +スーパー、ドラッグストアも
- +近隣の市も分かる
- +分かりやす絵表記
- +ルビをふり、日本語教材として
- +防災だけではなく普段の生活にも



日常生活防犯マップの「避難」に関する情報は、以下のとおりです。

1. 避難場所の確保
 避難場所の確保は、災害発生時の生命を守るために最も重要なことです。避難場所の確保は、災害発生前から行い、避難場所の確保は、災害発生後も継続的に実施する必要があります。

2. 避難経路の確認
 避難経路の確認は、災害発生時の安全な避難を確保するために重要です。避難経路の確認は、災害発生前から行い、避難経路の確認は、災害発生後も継続的に実施する必要があります。

3. 避難用品の準備
 避難用品の準備は、災害発生時の生活を確保するために重要です。避難用品の準備は、災害発生前から行い、避難用品の準備は、災害発生後も継続的に実施する必要があります。

4. 避難訓練の実施
 避難訓練の実施は、災害発生時の避難行動をスムーズに行うために重要です。避難訓練の実施は、災害発生前から行い、避難訓練の実施は、災害発生後も継続的に実施する必要があります。

5. 避難情報の収集
 避難情報の収集は、災害発生時の避難行動をスムーズに行うために重要です。避難情報の収集は、災害発生前から行い、避難情報の収集は、災害発生後も継続的に実施する必要があります。

日常生活防犯マップの「避難」に関する情報は、以下のとおりです。

1. 避難場所の確保
 避難場所の確保は、災害発生時の生命を守るために最も重要なことです。避難場所の確保は、災害発生前から行い、避難場所の確保は、災害発生後も継続的に実施する必要があります。

2. 避難経路の確認
 避難経路の確認は、災害発生時の安全な避難を確保するために重要です。避難経路の確認は、災害発生前から行い、避難経路の確認は、災害発生後も継続的に実施する必要があります。

3. 避難用品の準備
 避難用品の準備は、災害発生時の生活を確保するために重要です。避難用品の準備は、災害発生前から行い、避難用品の準備は、災害発生後も継続的に実施する必要があります。

4. 避難訓練の実施
 避難訓練の実施は、災害発生時の避難行動をスムーズに行うために重要です。避難訓練の実施は、災害発生前から行い、避難訓練の実施は、災害発生後も継続的に実施する必要があります。

5. 避難情報の収集
 避難情報の収集は、災害発生時の避難行動をスムーズに行うために重要です。避難情報の収集は、災害発生前から行い、避難情報の収集は、災害発生後も継続的に実施する必要があります。

日常生活防犯マップ

● 避難場所の確保は、災害発生時の生命を守るために最も重要なことです。避難場所の確保は、災害発生前から行い、避難場所の確保は、災害発生後も継続的に実施する必要があります。

● 避難経路の確認は、災害発生時の安全な避難を確保するために重要です。避難経路の確認は、災害発生前から行い、避難経路の確認は、災害発生後も継続的に実施する必要があります。

● 避難用品の準備は、災害発生時の生活を確保するために重要です。避難用品の準備は、災害発生前から行い、避難用品の準備は、災害発生後も継続的に実施する必要があります。

● 避難訓練の実施は、災害発生時の避難行動をスムーズに行うために重要です。避難訓練の実施は、災害発生前から行い、避難訓練の実施は、災害発生後も継続的に実施する必要があります。

● 避難情報の収集は、災害発生時の避難行動をスムーズに行うために重要です。避難情報の収集は、災害発生前から行い、避難情報の収集は、災害発生後も継続的に実施する必要があります。

中国語、韓国語、英語、日本語

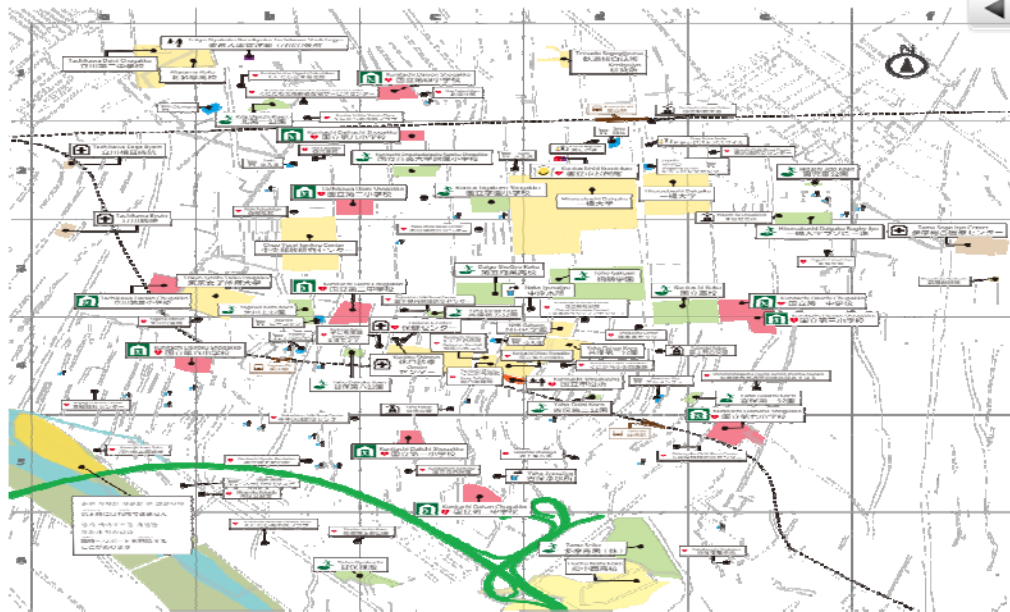
国立生活防災导航

＜にたち生活防災マップ＞

Copyright © 2023. All rights reserved.

このマップは、災害発生時の避難行動をスムーズに行うために重要です。このマップは、災害発生前から行い、このマップは、災害発生後も継続的に実施する必要があります。

このマップは、災害発生時の避難行動をスムーズに行うために重要です。このマップは、災害発生前から行い、このマップは、災害発生後も継続的に実施する必要があります。



<p>緊急避難場所 緊急避難場所</p> <p>避難所として指定された場所。地震発生時、火災発生時、その他の災害発生時に避難するための場所です。</p>	<p>避難所 避難所</p> <p>地震発生時、火災発生時、その他の災害発生時に避難するための場所です。</p>	<p>避難所 避難所</p> <p>地震発生時、火災発生時、その他の災害発生時に避難するための場所です。</p>
<p>避難所 避難所</p> <p>地震発生時、火災発生時、その他の災害発生時に避難するための場所です。</p>	<p>避難所 避難所</p> <p>地震発生時、火災発生時、その他の災害発生時に避難するための場所です。</p>	<p>避難所 避難所</p> <p>地震発生時、火災発生時、その他の災害発生時に避難するための場所です。</p>
<p>避難所 避難所</p> <p>地震発生時、火災発生時、その他の災害発生時に避難するための場所です。</p>	<p>避難所 避難所</p> <p>地震発生時、火災発生時、その他の災害発生時に避難するための場所です。</p>	<p>避難所 避難所</p> <p>地震発生時、火災発生時、その他の災害発生時に避難するための場所です。</p>
<p>避難所 避難所</p> <p>地震発生時、火災発生時、その他の災害発生時に避難するための場所です。</p>	<p>避難所 避難所</p> <p>地震発生時、火災発生時、その他の災害発生時に避難するための場所です。</p>	<p>避難所 避難所</p> <p>地震発生時、火災発生時、その他の災害発生時に避難するための場所です。</p>



活動からの気づき 震災は外国人だけに来るのではない！

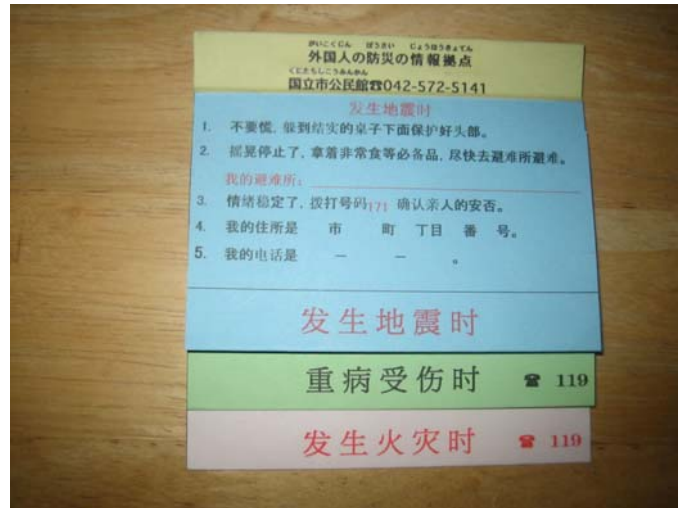
- 外国をルーツに持つ住民も誰でも参加できる防災対策
- 誰でも自由に防災教育が受けられる
- 共に助け合える共生の地域作り
- 防災教育教材(防災ステッカー)はみんなが必要

防災教育チャレンジの支援で活動をすすめた結果、防災教育の対象は外国人だけではなく、日本人も外国人も同じ地域住民のためであることが大切。外国人のアイデアを盛り込んだステッカーは日本人にも便利で、必要！



今後の活動予定-1 防災ステッカーの改訂版作成

日本人社会の
現状
↓
高齢者社会
↓
いざという時
高齢者の対応
？



ステッカーを必
要と
する人々
は外国人だけ
ではなかった
↓
日本語版が
必要！！



今後の活動予定-2

1. 「ナンバ歩き」:大震災が起これば、自力で歩くしかありません自力で歩くための歩き方を学びます。(1月予定)
* 帰宅困難者が多く出た経験を元に、何か実践を！！
2. 公民館と公民館利用者連絡会と協力して防災訓練を実施
(3月予定)公民館主催企画一東日本大震災・原発災害から1年半、未来にむけて今学ぶー 7回連続講義の最終企画として。
3. 一橋大学新規留学生のオリエンテーションに参加
地域を共に支える留学生のボランティアを募集します。
* 留学生を実践の場に引き込む企画が課題(乗り越えたい！！)
4. 地域の外国人住民の中からキーパーソンを育てる。



日本語の勉強、プラス協働作業 同じ土俵にたち協働することに意義

日本語の勉強の後
みんなで協力しあいながら
防災ステッカーの仕上げ作業
をしながらおしゃべり

↓
誰もの協力が必要

↓
仲間意識の芽生え

↓
共生への足がかり



大学、行政、市民との連携

外国語支援ボランティアの活動開始のために

- * 一橋大学の留学生の言語力の活用
- * 公民館が外国語支援ボランティア登録窓口
に
- * 公民館日本語学習者の言語力の活用
- * 市民の語学力と地域力の活用
- * 外国語支援ボランティアの育成のための研修

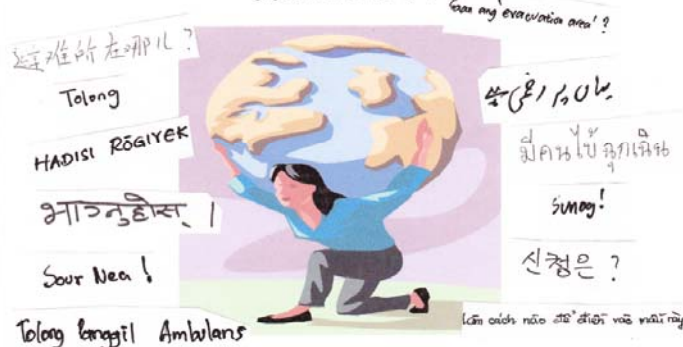


あなたの言語力を生かして欲しいのです！

中国語、韓国語、タガログ語、英語などなど

あなたのお国のことばを必要としている

人々がいます！！



病気のときや生活上でことばがわからない!? 震災があったときどこに避難すればよいの? 申込書はなんて書いてあるの?.....????

そんな時、あなたの出番です！

外国語支援ボランティアの力が役立つのです!!!

申込：国立市公民館 ☎042-572-5141

協力：くにたち地域外国人のための防災連絡会(KUNIBO)

いろいろな国の言語を登録してもらうためのポスター

火事だ！
避難場所は？
緊急事態！
助けて！
急病人がいる
救急車を！
等々

スリランカ
インドネシア
ラオス
ベトナム
フィリピン
マレーシア
タイ
パキスタン
中国
韓国



一橋大学新入留学生 オリエンテーション

- * 外国語支援ボランティア登録受付
- * 長期滞在予定留学生にターゲット



2012.3.29



外国語支援ボランティア研修ー1

2012. 4. 2

8

防災食の体験



町の歴史、震災の痕跡



外国語支援ボランティア研修ー2

2012. 5.

1

日本語がよく理解できない留学生に外国語支援ボランティアが対応

消火訓練



震度7を体験！





地元企業との連携

2012. 5. 30

ミサワホームイング
による住宅耐震の
講演



東日本大震災ボランティアの報告

2012. 7. 25

津波の被害－陸地



そして、海から





外国語支援ボランティア研修ー3

2012. 7. 29

消防署、国立女性消防団協力によるAED体験と心臓マッサージの体験

AEDの使い方の説明を聞く



数カ国の留学生、外国語支援ボランティア、その他参加者との親睦



私の国にもAEDは必要！

日本の国の防災訓練が

留学生を通して

外国にも普及！？

カザフスタンも地震国
AEDはカザフスタンにも必要

